

新型コロナ陽性妊婦の 自宅療養について（第1回） 新型コロナ陽性妊婦の特徴

榊原記念病院

産婦人科

前田 佳紀

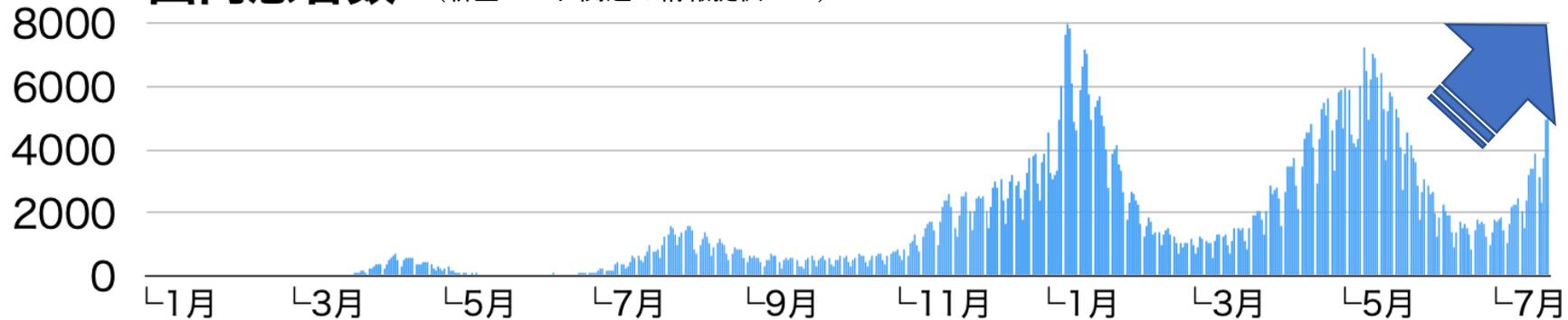
第1章 本邦での コロナ陽性妊婦の発生状況

妊婦はコロナにかかりやすいの？

新型コロナ陽性者の推移

全人口

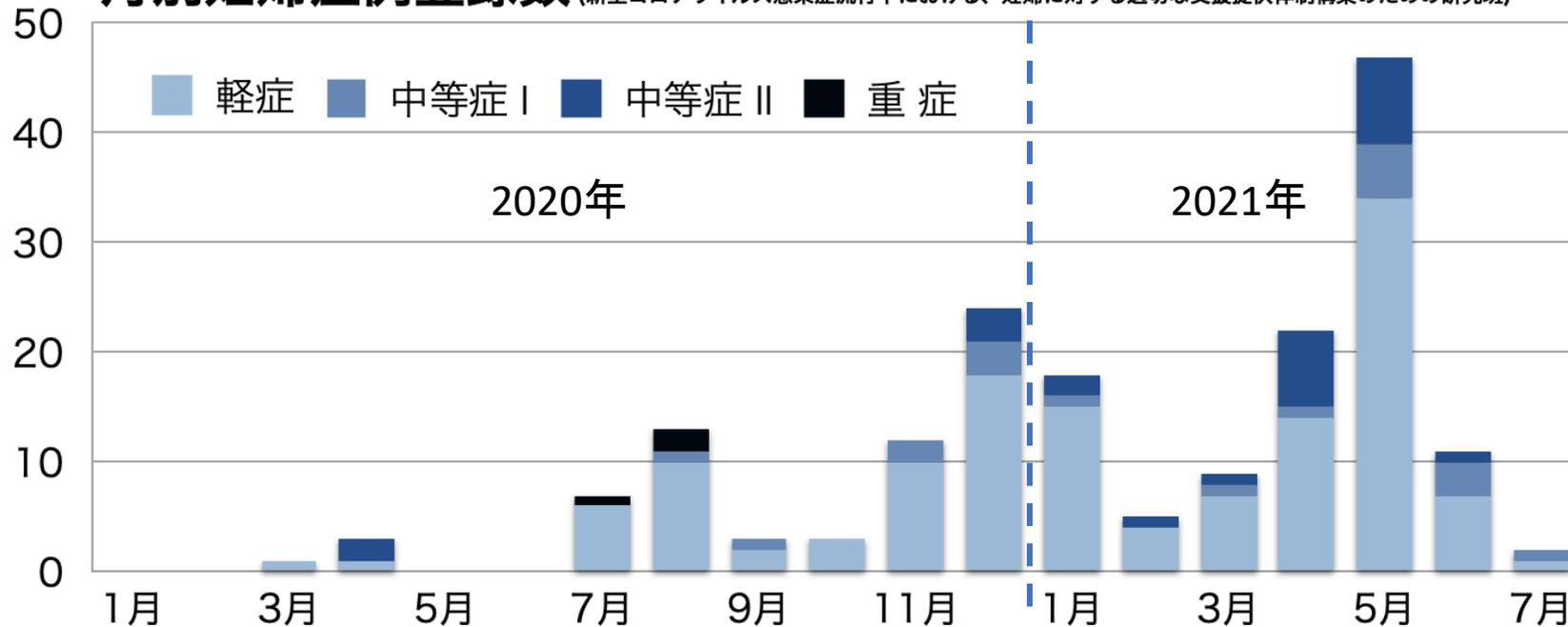
国内患者数 (新型コロナ関連の情報提供:NHK)



デルタ株 (L542R株) の流行

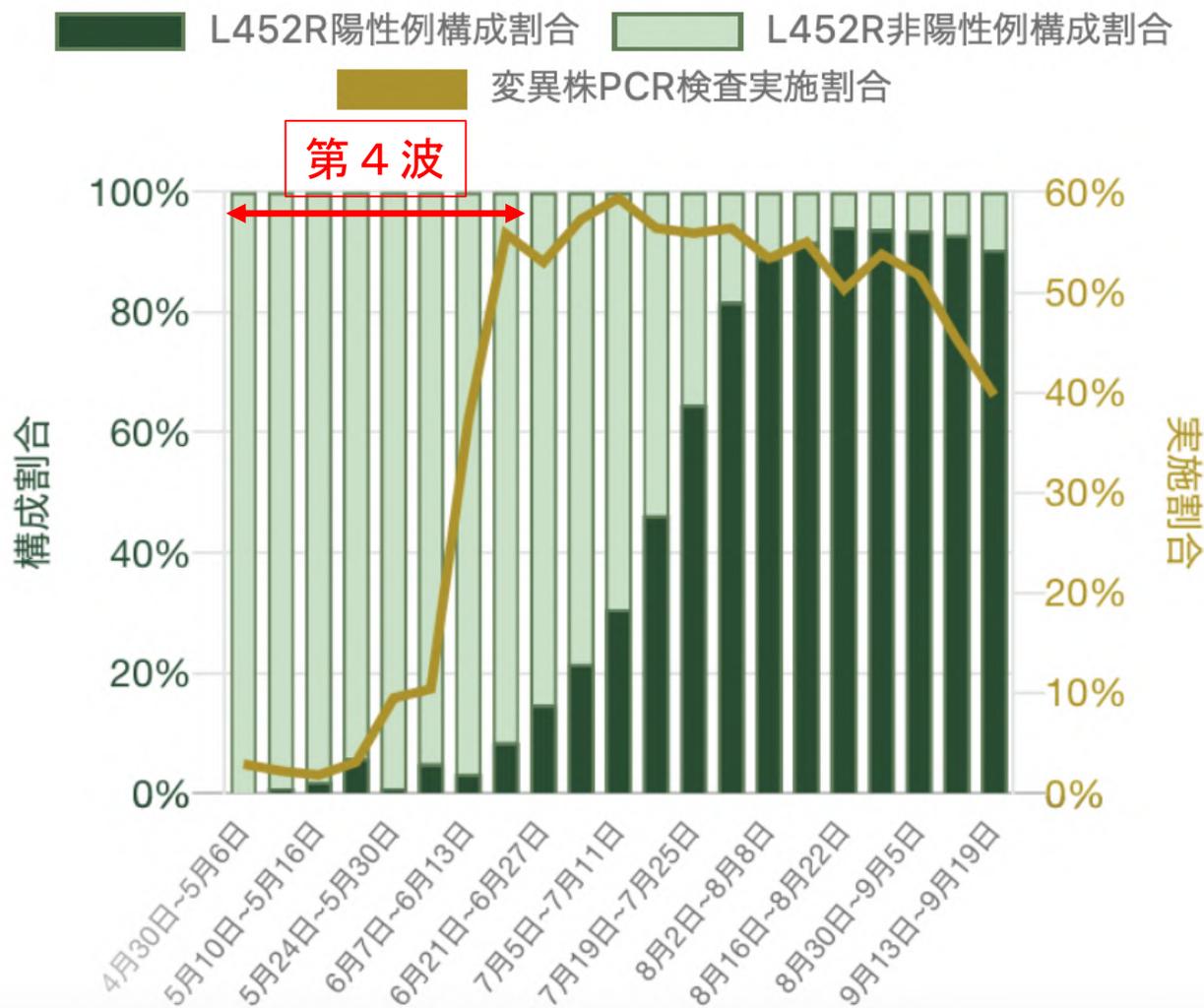
妊婦

月別妊婦症例登録数 (新型コロナウイルス感染症流行下における、妊婦に対する適切な支援提供体制構築のための研究班)



2021/8/1現在

デルタ株の流行



L452R変異株スクリーニングの実施状況

L452R陽性例構成割合 **90.4 %**

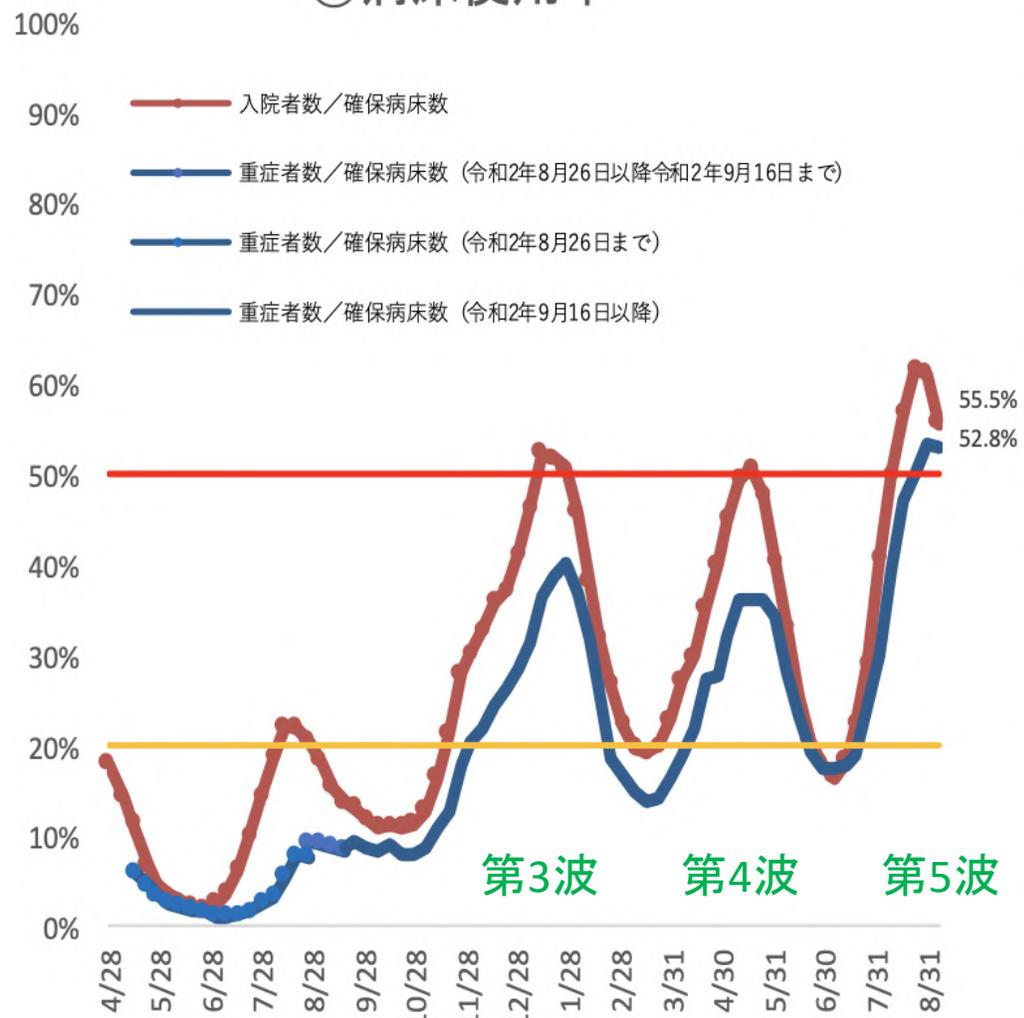
2021年9月13日から2021年9月19日までの期間の数値（現在判明している数値であり、後日更新される場合がある）

変異株PCR検査実施割合 **39.7 %**

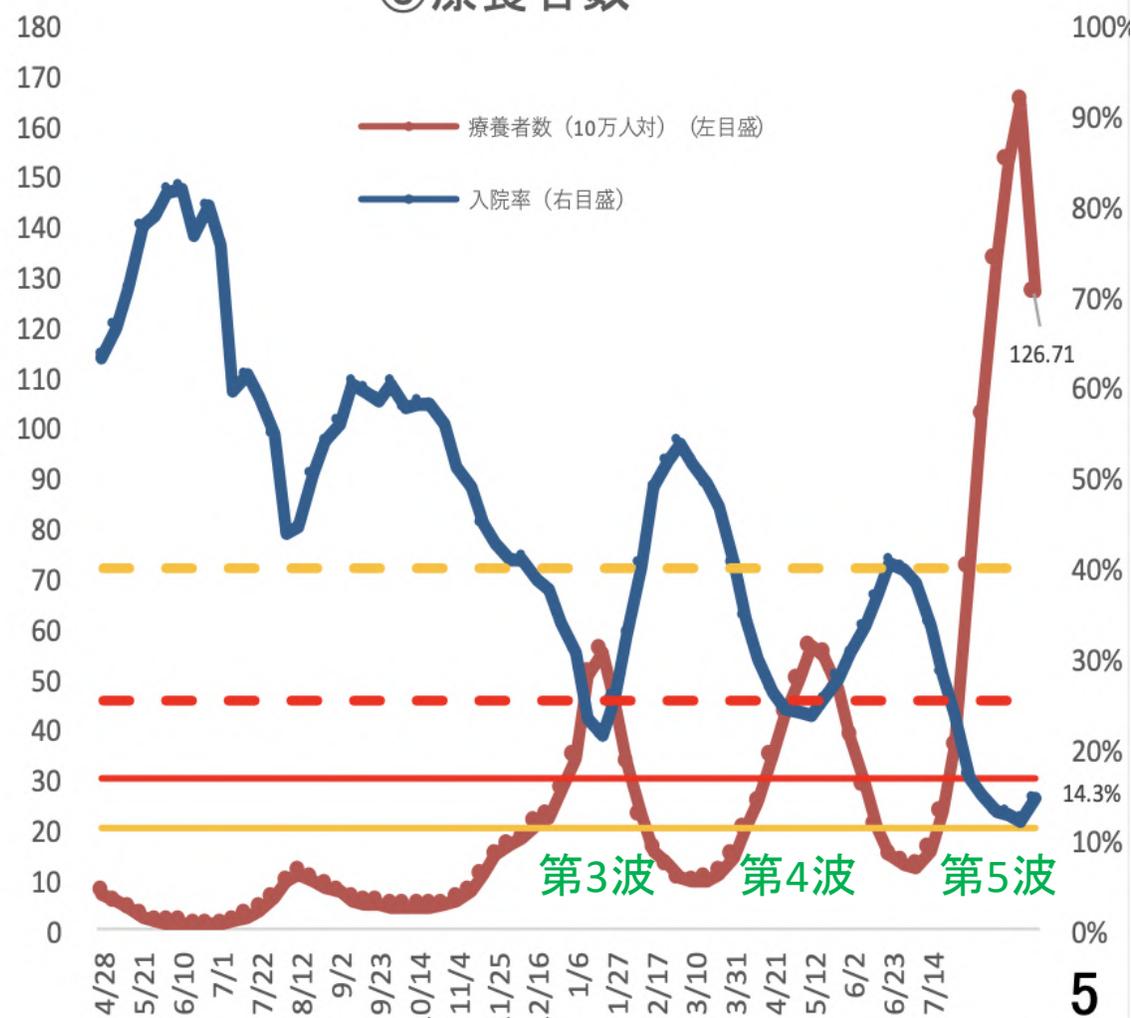
2021年9月13日から2021年9月19日までの期間の数値（現在判明している数値であり、後日更新される場合がある）

医療の逼迫と自宅療養者の増加

⑤病床利用率

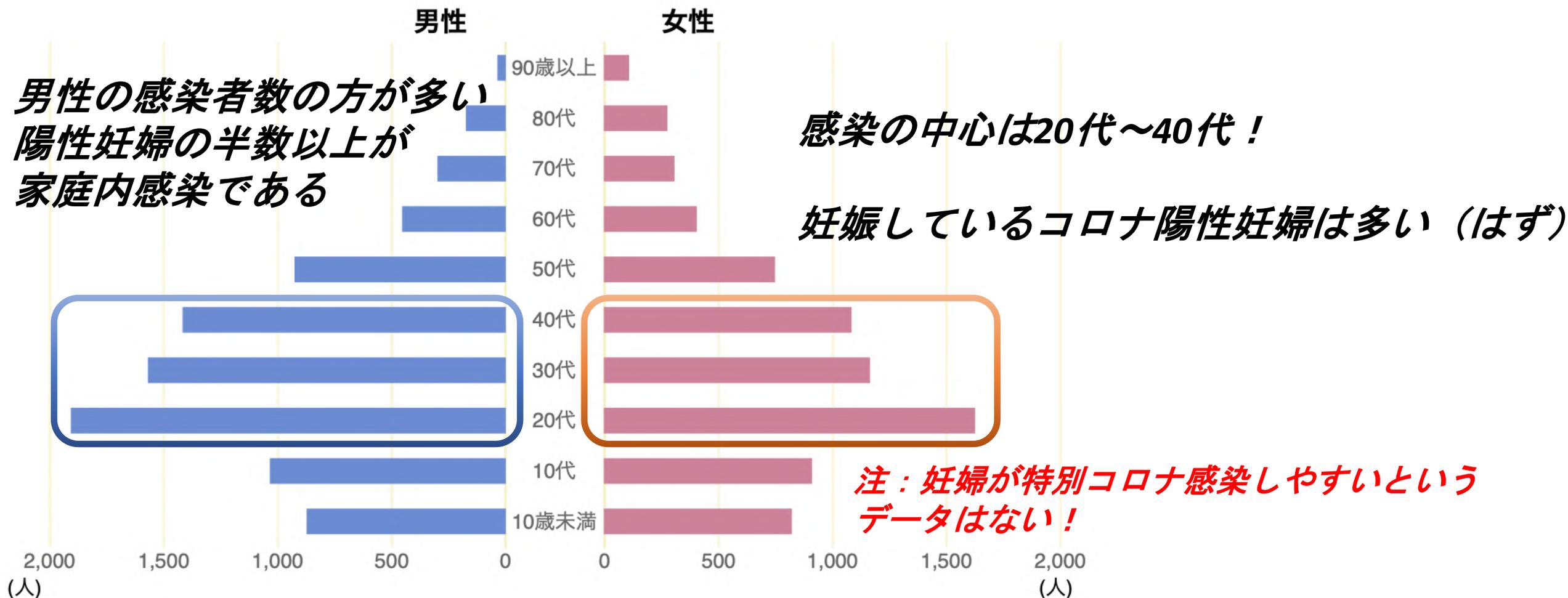


⑥療養者数



コロナ陽性者の性別年齢別新規陽性者数

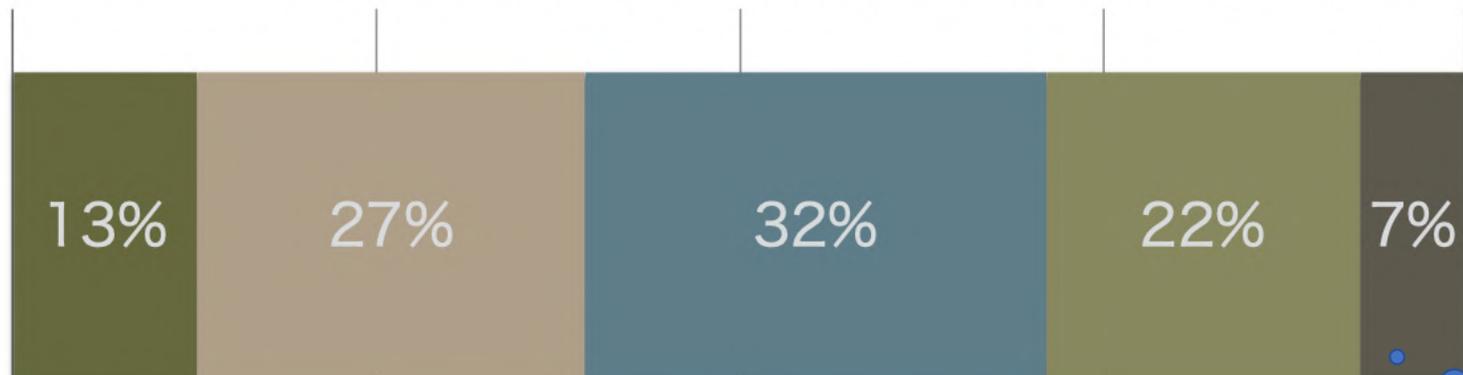
週間データ 2021年9月21日～28日



コロナ陽性妊婦の発症年齢分布

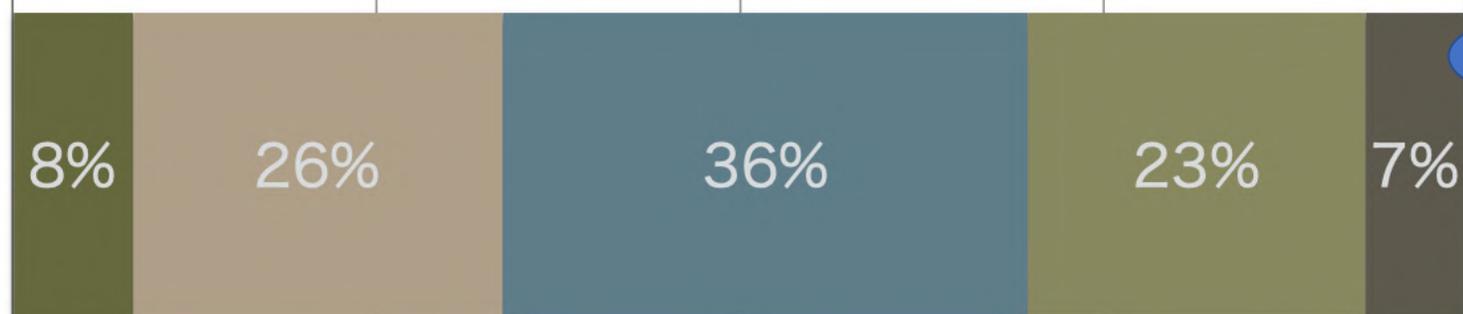
■ 20-24歳 ■ 25-29歳 ■ 30-34歳 ■ 35-39歳 ■ 40歳以上

登録患者の
年齢分布



【参考】

母の年齢別
出生数2019



0%

25%

50%

75%

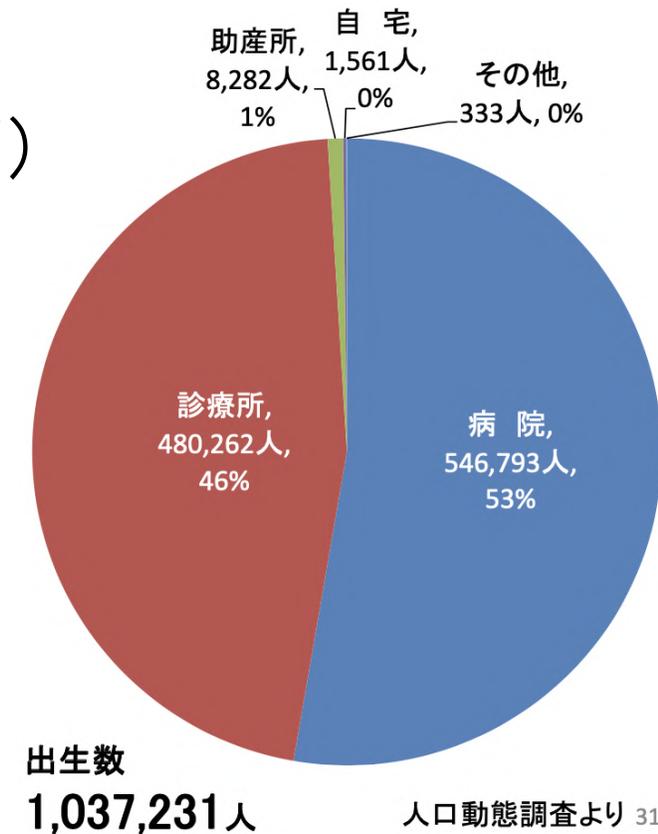
100%

ある年代の妊婦が
特別にかかりやすい
というわけではない

コロナ陽性妊婦が入院できない理由

- 医療逼迫による病床の絶対数が少ない。
- 産婦人科が併診ができる病院が少ない。
- 社会的背景（小さいお子さんの預け先がないなど）

- かかりつけの約半数が診療所（クリニック）
→病診連携が重症！！！！



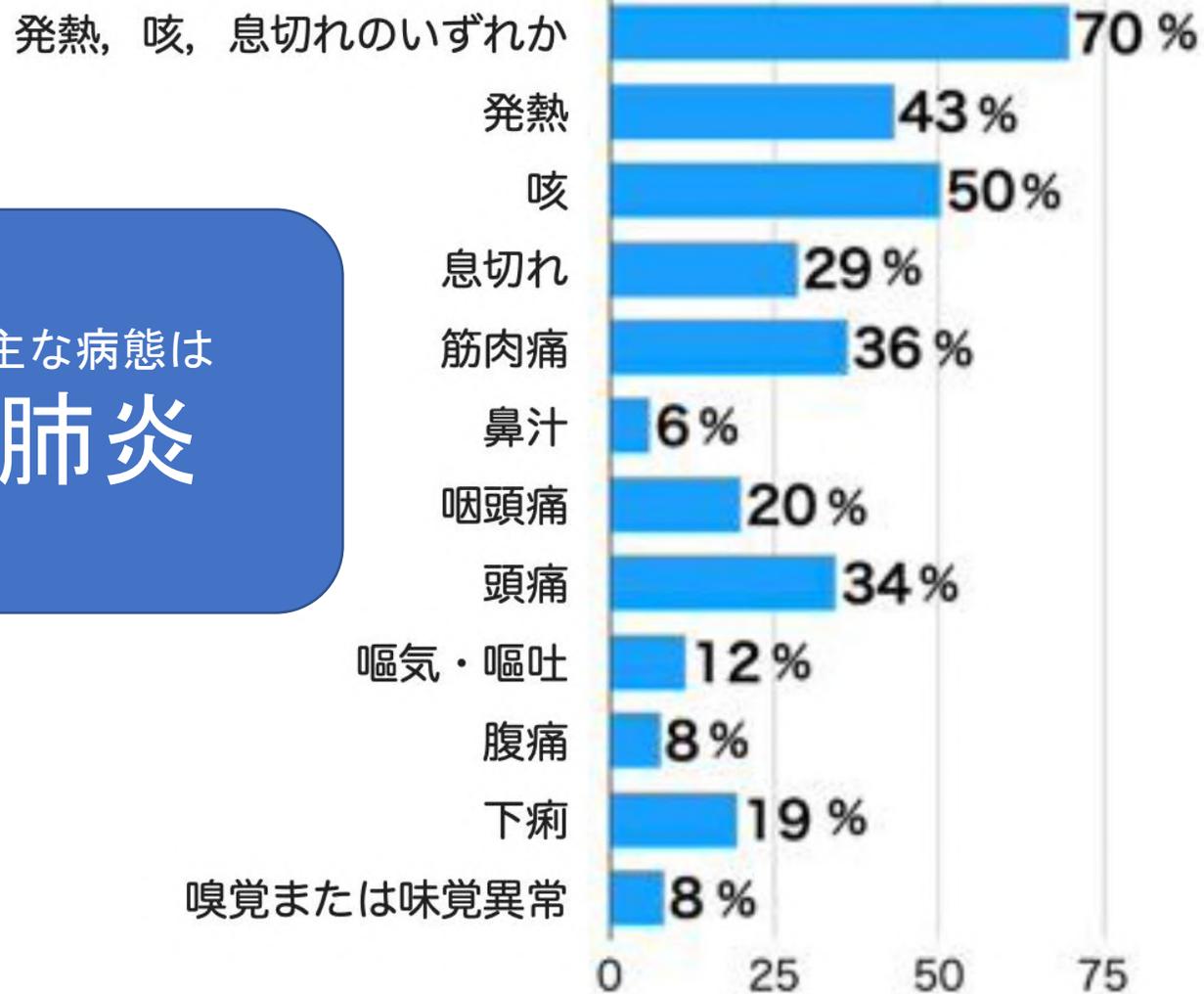
第2章

新型コロナウイルス妊婦の症状

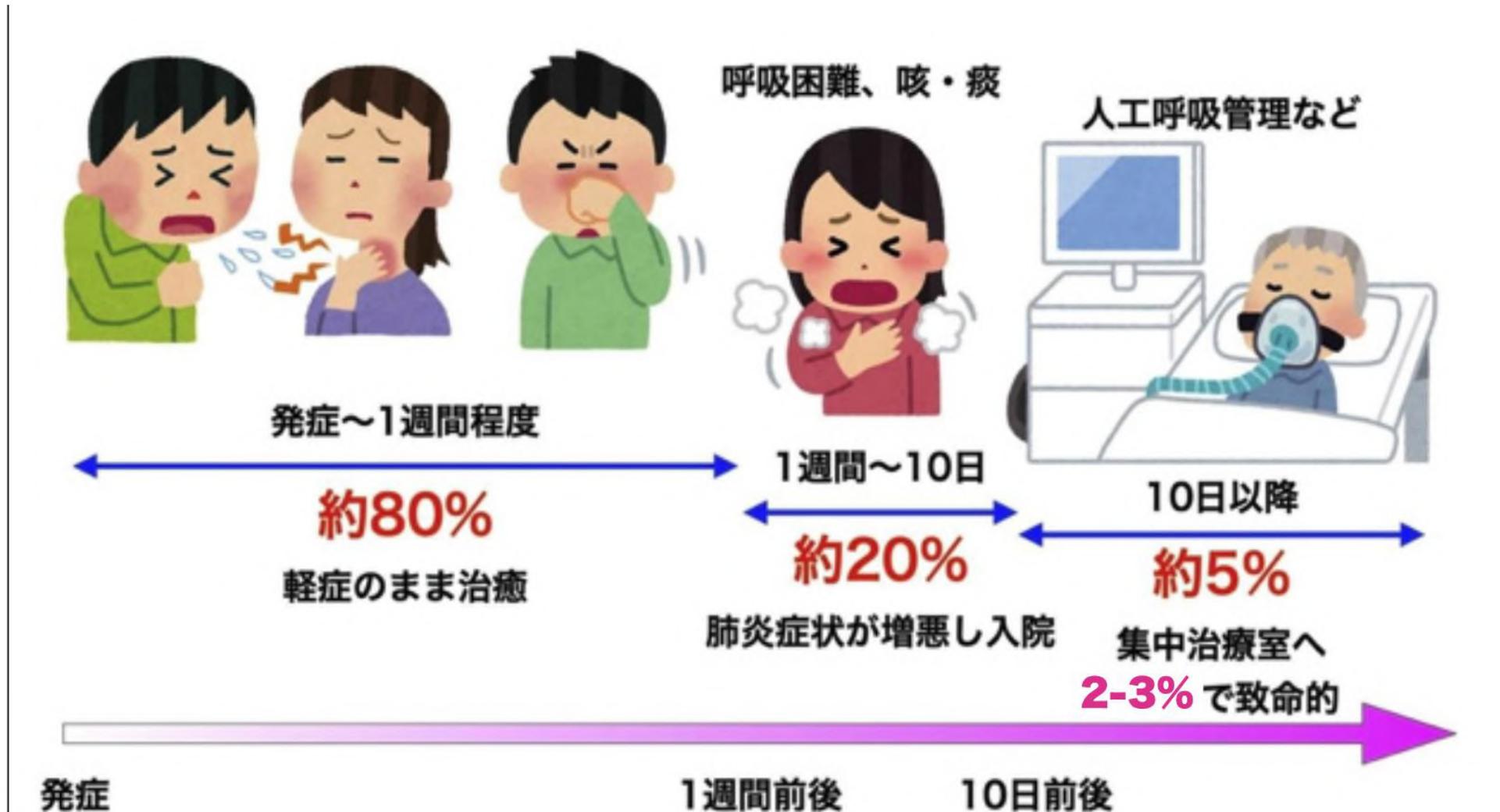
妊婦はコロナ感染で重症化しやすいの？

一般的な臨床症状

主な病態は
肺炎



典型的な経過



重症度分類

重症度	酸素飽和度	臨床状態	診療のポイント
軽症	SpO ₂ ≥ 96%	呼吸器症状なし or 咳のみで呼吸困難なし いずれの場合であっても肺炎所見を認めない	<ul style="list-style-type: none"> ・多くが自然軽快するが、急速に病状が進行することもある ・<u>リスク因子のある患者は入院の対象となる</u>
中等症Ⅰ 呼吸不全なし	93% < SpO ₂ < 96%	呼吸困難, 肺炎所見	<ul style="list-style-type: none"> ・入院の上で慎重に観察 ・低酸素血症があっても呼吸困難を訴えないことがある ・患者の不安に対処することも重要
中等症Ⅱ 呼吸不全あり	SpO ₂ ≤ 93%	酸素投与が必要	<ul style="list-style-type: none"> ・呼吸不全の原因を推定 ・高度な医療を行える施設へ転院を検討
重症		ICU 入室 or 人工呼吸器が必要	<ul style="list-style-type: none"> ・人工呼吸器管理に基づく重症肺炎の2分類 (L型, H型) ・L型: 肺はやわらかく, 換気量が増加 ・H型: 肺水腫で, ECMO の導入を検討 ・L型からH型への移行は判定が困難

必須!

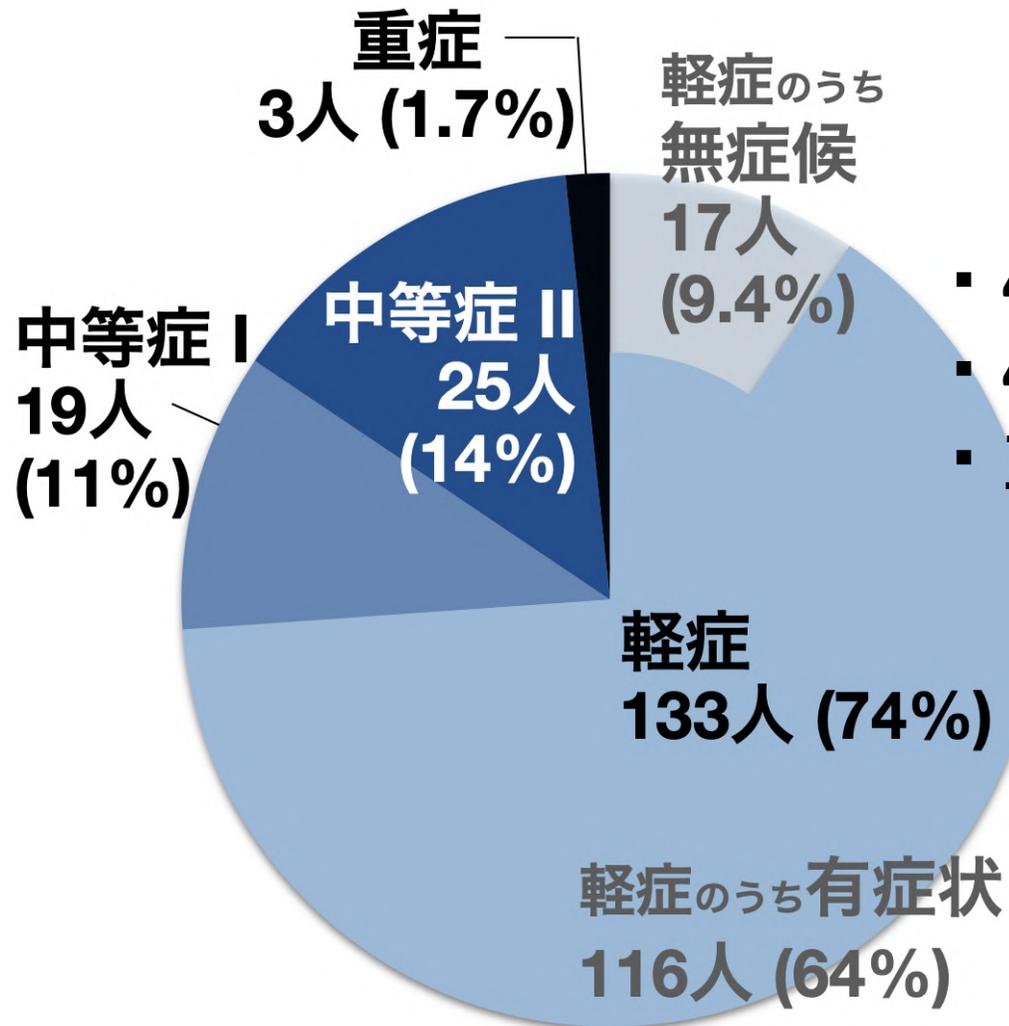


パルスオキシメーター

注; 酸素飽和度と臨床状態に差がある場合は高い方に分類

例; SpO2 96%で呼吸困難感がある場合は中等症Ⅰ

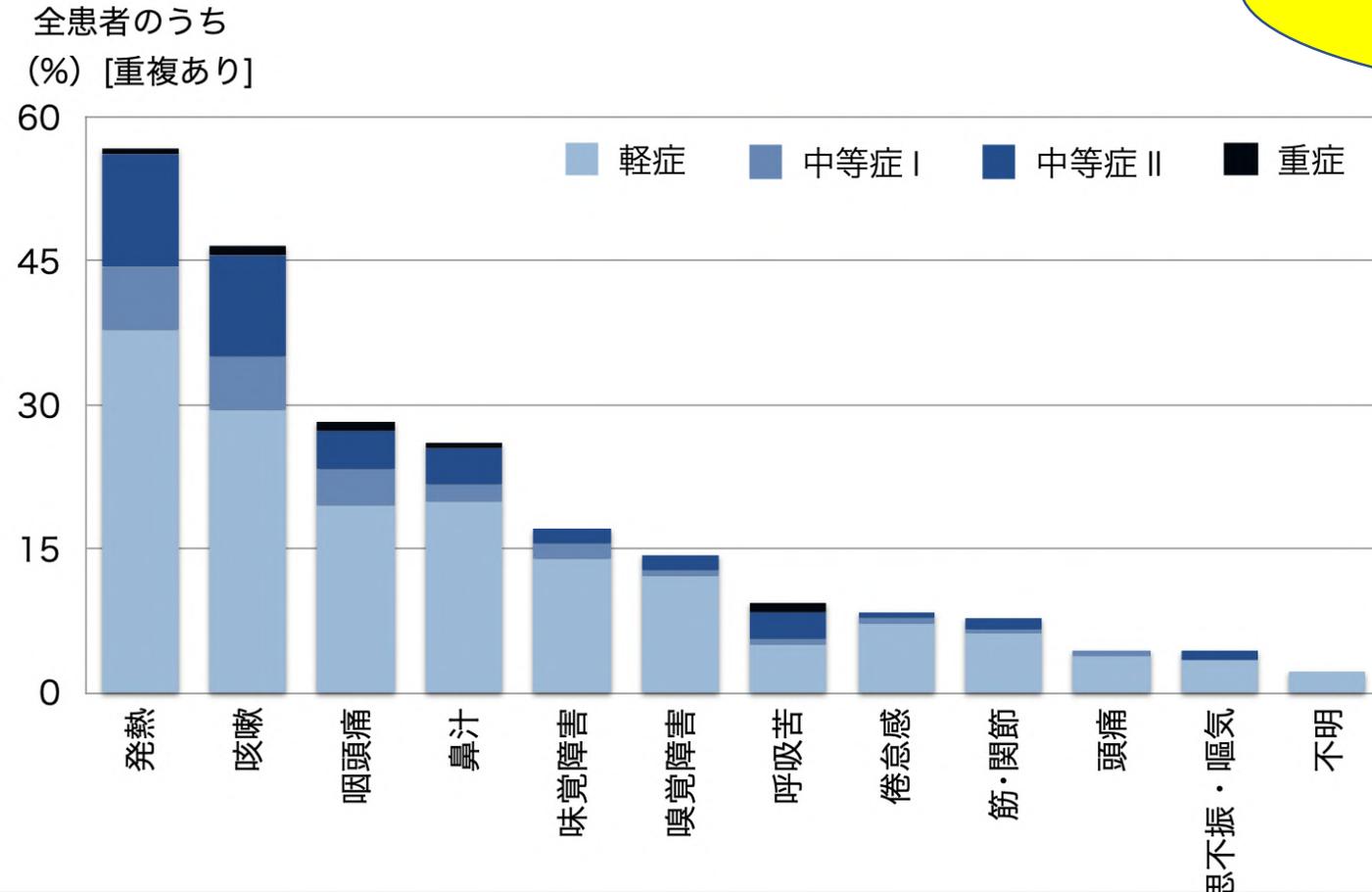
妊婦の重症度



- ・ 4人に3人は無症状または軽症（酸素不要）
- ・ 4人に1人は中等症1以上
- ・ 重症例（人工呼吸器、ECMO）はまれ

妊婦の診断時の臨床状態

COVID-19妊婦180人の診断時の症状



妊婦は他の患者と比べ
変わらないか？

否！

同じ年齢20代から40代を
対象にすると圧倒的に
重症化する

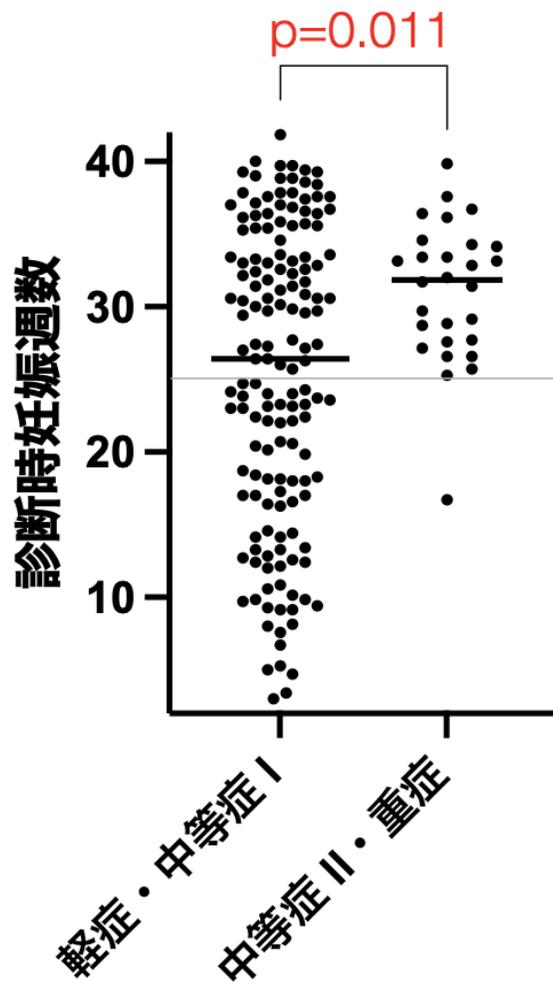
表 2 COVID-19の妊婦における重症化リスク
(CDC)

	対象:陽性妊婦 2020年6月7日まで(CDC MMWR 2020; 69(25) 769-775)			対象:有症状の陽性妊婦 2020年10月3日まで(CDC MMWR 2020; 69; Early Release)		
	妊婦 N=8,207 (%)	非妊婦 N=83,205 (%)	Adjusted risk ratio (95% CI)	妊婦 N=23,434 (%)	非妊婦 N=362,028 (%)	Adjusted risk ratio (95% CI)
入院	2,587 (31.5%)	4,840 (5.8%)	5.4 (5.1–5.6)			
ICU入室	120 (1.5%)	757 (0.9%)	1.5 (1.2–1.8)	245 (1.05%)	1492 (0.39%)	3.0 (2.6–3.4)
人工換気	42 (0.5%)	225 (0.3%)	1.7 (1.2–2.4)	67 (0.29%)	412 (0.11%)	2.9 (2.2–3.8)
ECMO				17 (0.07%)	120 (0.03%)	2.4 (1.5–4.0)
死亡	16 (0.2%)	208 (0.2%)	0.9 (0.5–1.5)	34 (0.15%)	447 (0.12%)	1.7 (1.2–2.4)

- Pregnant women [might be -> are] at increased risk for severe illness from COVID-19.

重症化するリスク因子（妊娠週数）

診断時妊娠週数と中等症Ⅱ・重症のリスク



妊娠25週以上だと中等症2以上になりやすい

注：25週以降だと必ず中等症2以上になるわけではない

	妊娠
最大 χ^2 により求めたcut off ...	25週以降
軽症・中等症Ⅰ (n=152)	80人 (52.6%)
中等症Ⅱ・重症 (n=28)	27人 (96.4%)

リスク比 1.32倍

新型コロナウイルス感染症における 妊婦の位置づけ

感染症法施行細則23条6項
入院措置の対象となる患者

COVID-19診療の手引き ver5.3
重症化リスク因子 (9月1日)

65歳以上の者

65歳以上の高齢者

呼吸器疾患を有する者

悪性腫瘍

腎疾患, 心疾患, 血管疾患, 糖尿病,
高血圧, 肥満など

慢性閉塞性肺疾患, 慢性腎臓病,
2型糖尿病, 高血圧, 脂質異常症

臓器移植, 免疫抑制剤, 抗がん剤使用

肥満 (BMI 30以上)

+

妊婦

リスク因子は重複する!

喫煙

重症または中等症である者

固形臓器移植後の免疫不全

都道府県知事が必要と認める者

+

妊娠後期

第1回のまとめ

- 妊婦は新型コロナウイルス好発年齢と重なるため、今後も注意が必要である。
- その感染経路は家族内感染が半数以上である。
- かかりつけでのコロナ感染対応が難しいこともあり適切なリスクアセスメントと病診連携が必要である。
- 新型コロナウイルスは肺炎を起こし、特に妊娠後期の妊婦は中等症以上になりやすいため注意が必要である。